2．資産除去債務の金額の算定方法

支出発生までの見込期間は残存耐用年数とし、割引率は長期国債の利回を参考に0.129％から2.140％として資産除去債務を計算しております。

3．資産除去債務の総額の期中における増減内容

期首残高	70,571,735円
時の経過による調整額	404,381円
期末残高	70,976,116円

（減損会計関係）

1．減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額の概要

用途	種類	場所	帳簿価額	
池田宿舎	建物	大阪府池田市緑丘１―４―12	4,738,809円	計　5,881,651円
	建物附属設備		454,329円	
	構築物		688,513円	

2．認められた減損の兆候の概要

池田宿舎は現在、入居率が50％を下回っております。

3．減損の認識に至らなかった理由

池田宿舎は、現在も入居者を受け入れており、今後とも、宿舎や宿泊施設として活用するために恒常的な維持管理も行っているので、減損の認識には至りませんでした。

（キャッシュ・フロー計算書）

1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	2,207,831,083円
定期預金	300,000,000円
資金期末残高	1,907,831,083円

2．重要な非資金取引

現物寄付の受入による資産等の取得	86,501,657円

（金融商品の時価等）

1．金融商品の状況に関する事項

本学は、資金運用については預金、地方債及び政府保証債（その元本の償還及び利息の支払について政府が保証する債券をいう。）その他文部科学大臣の指定する有価証券に限定しております。

なお、平成23年度期末における余裕金の運用残高は定期預金300,000,000円です。

2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
1．現金及び預金	2,207,831,083	2,207,831,083	―
2．未収学生納付金収入	23,299,200	23,299,200	―
3．未払金（リース債務除く）	(953,753,781)	(953,753,781)	―
4．リース債務	(55,728,241)	(55,853,029)	△　124,788

※1　負債に計上されているものについては、(　) で示しております。

※2　リース債務は貸借対照表上、未払金に53,711,751円、長期未払金に2,016,490円計上されております。

㈱　金融商品の時価の算定方法

1．現金及び預金、2．未収学生納付金収入並びに3．未払金（リース債務除く）

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

4．リース債務

元利金の合計額を同様の新規リース取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

（重要な債務負担行為）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84　特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89　資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	17,268,045,689	26,387,182	0	17,294,432,871	6,279,046,320	591,809,768	0	0	0	11,015,386,551	
	構築物	4,583,489,633	5,189,156	1,315,943	4,587,362,846	1,999,304,449	167,993,671	0	0	0	2,588,058,397	
	機械装置	155,464,206	0	0	155,464,206	118,997,651	8,290,973	0	0	0	36,466,555	
	工具器具備品	323,939,270	0	8,856,044	315,083,226	229,514,509	25,211,802	0	0	0	85,568,717	
	図書	50,754,539	0	562,319	50,192,220	0	0	0	0	0	50,192,220	